



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆卓話 北陸史学会会員 加能民俗会会員  
飯田 西勝寺住職 西山郷史 氏

第2756回例会（9月8日）報告

司会：大西哲雄 S A A 委員長

- ◆開会点鐘 柴田 薫会長
- ◆ロータリーソング『我らの生業』
- ◆誕生日祝（9月） 曾又博史親睦活動委員長
  - ・3日 北野雅子会員 ・5日 今井善弘会員
  - ・22日 寺田 誠会員 ・23日 中城政弘会員



◆会長の時間 柴田 薫会長

日本人第一号のロータリアンである福島喜三次（ふくしまきそじ）は、勤めていた三井物産の転勤で1905年渡米、1915年にダラスRCに入会しました。そして帰国後の1920年、米山梅吉と共に東京RCを創設し、1923年には大阪RCの創設に関わるなど、日本のロータリークラブを作り上げた人物です。関東大震災発生の際は、クラブ幹事として、世界の各クラブからの救援物資を東京へ輸送するなど大活躍しました。その福島喜三次の座右の銘は「自利即自利」でした。

「自利即自利」とは仏教用語で、浄土真宗の精神とされています。自利とは自ら修行を積んで自身がその功德、利益を受けること。利他とは人々に功德、利益を施して救済すること。自利・利他がともに行われることを理想とし、利他のために自らの人格を完成することを目指しているといわれます。これを福島喜三次は逆転の発想で「自利即自利」とし、ロータリーの公式標語である「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」に類似すると理解したのではないかと考えます。

◆幹事報告 山上剛史幹事

- ・内浦RCより、9月中の全例会場が能登町商工会館内浦支所から『ラブロ恋路』に変更となります。
- ・八塚昌俊ガバナー事務所より、2020-21年度ガバナーズ・マンスリーレターが届いております。
- ・本日より輪島RCの例会内容を変更して開催致します。

◆委員会報告

◎ロータリー財団委員会 松岡恵水委員長

活動要覧33頁の米山記念奨学会特別寄附を1万円に、34頁のロータリー財団寄附目標を150ドルに変更します。

◆出席報告 古川 豊出席・ニコニコBOX副委員長

9月8日の暫定出席率：81.48%

（出席22名、欠席5名）

8月25日の確定出席率：96.30%

（出席20名、欠席7名、メーク加算6名）

◆ニコニコBOX報告 古川 豊副委員長

- ・今井さん、卓話宜しくお願ひします。勉強させて頂きます。柴田 薫会長
- ・今井さん、卓話よろしくお願ひします。山上剛史幹事
- ・今井さん、頑張っ！ 曾又博史会員
- ・今井会員、卓話楽しみです。宜しくお願ひします。池端速雄会員
- ・今井さん、卓話楽しみにしております。生活に役立つ話を期待しております。徳野喜一郎会員
- ・今井さん、お誕生日祝いおめでとございます。卓話も楽しみです。よろしく。古川 豊会員
- ・あつい日が続いています。体調に気をつけて下さい。今井さん、卓話よろしくお願ひします。保下信一会員
- ・今井さん、会長退任以来の久し振りのお言葉、素晴らしい話を期待しております。大西哲雄会員
- ・今井さん、卓話楽しみにしています。田谷昭宏会員
- ・今井さん、卓話よろしく。ありがとうございます。大向洋紀会員
- ・誕生日祝いを頂きありがとうございました。今井善弘会員

◆卓話 今井善弘会員

南志見中学校時代、祭り笛を吹くのが得意で他の町内のキリコ祭りにもよく出掛けて参加していた事。卒業後5年生の石川県工業専門学校土木工学科に進み、大型自動二輪の免許を取得し全国を走り回った事。東証一部上場企業に就職しそこで奥様と社内結婚した事。実家の都合で帰郷し、苦勞の末に司法書士の資格を取得し現在に至る自身の経歴を話された。そして司法書士として行う各種の業務内容やそれに伴う業務の制約や問題点、会社や各種法人の設立手続き、相続・遺言に関する事等、法務大臣の認定を受けた司法書士が他人の依頼を受けて裁判所や検察庁、法務局に提出する書類を作成したり、登記手続きの代理業務など業務の種類を箇条書きにした資料を準備し説明された。



◆閉会点鐘 柴田 薫会長

〔編集：保下信一会員〕